

時計を作ってみよう！

R6・6・10（月）佐藤 菜摘



今日は時の記念日。時計がないとどうなるか、時の記念日の由来についてなどいろいろ子どもと一緒に考える時間を作りました。以前サークルタイムの中で、時間や時計について話した際、世界でたった一つの時計をつくってみたいという声があり、今日は、時計の製作に取り組んでみることにしました。

このシール何個あるか
数えてみる！
1、2、3…

12の次は1って書くだよ！
時計は、長い針と短い針があるんだよ。

～時計盤作り～



時計の数字や針を貼るところが分からなくて困っている友達や数字が難しくて書けない友達に気づいて、教えてあげる恭一朗くん。優しいなあ・・・



～時計の土台探し～



イメージに合った時計の土台となる空き容器を探し、一人一人お気に入りを見つけたようでした。時間をかけてオリジナル時計の製作に取り組む子ども達。まだ完成ではないようで、「また明日も作る～」と張り切っています。時の記念日の由来を知り、時計や時間に関心をもって、楽しみながら取り組んでいました。完成したら展示する予定です。お楽しみに！